

お米のはなし

お米や稲に関するちょっとした情報・豆知識を専門家が綴る「お米のはなし」の第19弾をお届けします。

(シリーズ担当：R. I.)

19. イネの近縁野生種（その4. その他の *Oryza* 属グループ）

表 19-1 その他のグループ

グループ・種	染色体数 ・ゲノム	分布域
Ridleyanae Tateoka		
<i>O. brachyantha</i>	24 FF	西・中央アフリカ
<i>O. schlechteri</i>	48 未知	ニューギニア島
<i>O. ridleyi</i> complex		
<i>O. ridleyi</i>	48 HHJJ	タイ、マレーシア、カンボジア、インドネシア、パプアニューギニア
<i>O. longiglumis</i>	48 HHJJ	ニューギニア島
Glanulata Roschev.		
<i>O. granulata</i> complex		
<i>O. granulata</i>	24 GG	台湾、中国南部、フィリピン、ベトナム、ラオス、カンボジア、タイ、ミャンマー、ネパール、インド、スリランカ、インドネシア
<i>O. meyeriana</i>	24 GG	フィリピン、インドネシア、マレー半島

筆者は、このグループに所属する *O. minuta* と *O. granulata* の2種を、それぞれの自生地を確認した感動を経験しています。現場で野生種の生きたまを確認した時は、本当に感動しました。「ええーっ、野生種だ。野生種がある」と。

まず *O. minuta* は、筆者が IRRI に居た当時、同じく IRRI のジーンバンクで野生イネの研究をしていた Dr. Vaughan に、「イネの野生種はこの近くでも見られるの？」と聞いたら、すぐに IRRI の隔離圃場近くの小川に案内され、その土手に生えているのを示してくれました。ああ、意外と簡単に見つかるものだなというのが、正直なその時の感想でした。

次に、*O. granulata* は、1995年12月に1か月ほど IBPGR の予算でベトナムとの共同研究で、ベトナム北部へイネの遺伝資源探索に出た時、かつてベトナム軍がフランス軍を壊滅させた古戦場、ディエンビエンフー（ベトナム語: Điện Biên Phủ）近くの丘陵地で見つけました。その日、前日の大雨で道路がぬかるんでいたため、乗っていたランドクルーザーがスリップしたまま前進しないので、降りて歩くように運転手に求められ、その道路に沿って這うように伸びた小径を歩くことになりました。その小径を歩いていた時、その崖上方の林地から崖崩れで一部溜まった土砂の中に小

さく健気に立っている野生イネの小さな株を見つけたのです。その時の感動は、今でもはっきり覚えています。このような野生種を採集することは出来ないの
で、代わりに何枚も写真を撮りました。この後、近くの農家に立ち寄った時、*O. granulata* らしき野生イネを見たと話したら、そこの娘さんが、先ほど我々が見つけたと同じ種の野生種を持ってきて見せてくれたので、確実にそれがイネの野生種 *O. granulata* と確認できたのです。実は、これも上記 Dr. Vaughan から、彼がディエン
ンビエンフ
一近くで *O. granulata* を発見したときの話を知っていたから、見つかったのです。

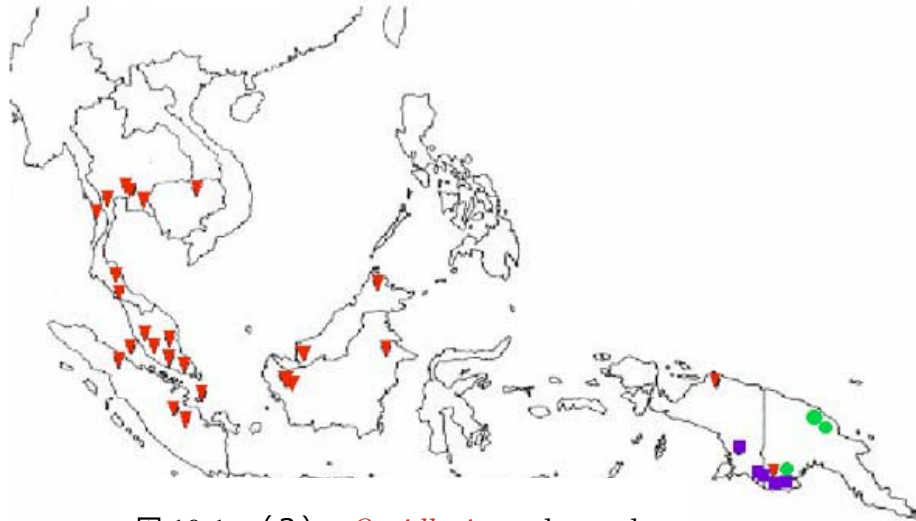


図 19-1 (3) *O. ridleyi* complex and
▼ *O. ridleyi* ■ *O. longiglumis* ● *O. schlechteri*

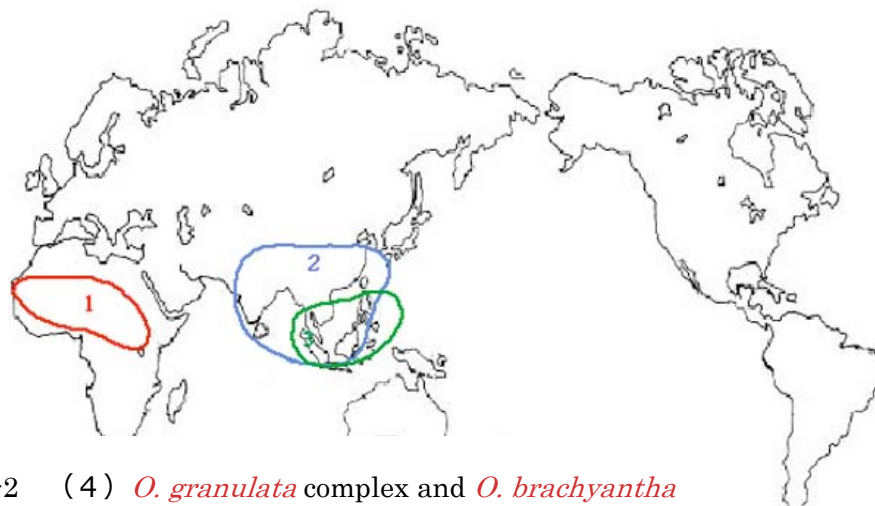


図 19-2 (4) *O. granulata* complex and *O. brachyantha*
1. *Oryza brachyantha* (FF) 2. *O. granulata* (GG) 3. *O. meyeriana* (GG)

(出典) イネ (稲) データベース Oryzabase* から引用

*<https://shigen.nig.ac.jp/rice/oryzabase/education/habitat;jsessionid=8641762A4E2A619985495D55B0855B7B#OryzaSativa>

発行:(公社)国際農林業協働協会(JAICAF)
〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目10-39 赤坂KSAビル3階